

# 第20期一般陸曹候補生、自衛官候補生入隊式



第55号  
令和5年5月18日

団長統率方針  
**一致団結**  
団長要望事項  
心身を鍛え、  
技能を磨け

駐屯地司令  
要望事項  
頼もき  
自衛隊員にして、  
良き市民たれ



web site

## 混成団に8222名が新たに教育入隊

中部方面混成団（団長 野崎 英二 1等陸佐）は、令和5年4月7日大津駐屯地、8日松山駐屯地、9日豊川駐屯地において、第20期一般陸曹候補生822名（男子683名、女子139名）、自衛官候補生（女子）27名の入隊式を実施しました。

若葉の萌え出す季節に、新入隊員たちが緊張した面持ちで臨んだ入隊式は、国旗に敬礼、申告、宣誓、執行者式辞等の順で進行し、大津及び松山では、音楽隊による音楽演奏で式典に花を沿えました。

立会官として参列した混成団長は、「本教育にあたり諸官等に『心身を鍛え、技能を磨け』を要望します。我々が任務を遂行するに際しては雨風を問わず、灼熱の夏の日も、凍える冬の夜も関係なく、山の中、瓦礫の中、濁流の中であろうとも行動することが求められます。いかなる状況においても任務を完遂するため、自衛官としての基礎を身に着け『事に臨んでは危険を顧

みず、身をもって責務の完遂に努めもって国民の負託に応える』この宣誓の言葉に違ふことなく常に国民のため黙々と任務に精励する、これが自衛官です。

これから約3カ月間、自衛官になるために必要な基本教育を受けますが、これまでは全く異なる環境に戸惑うこともあるでしょう。特に諸官は営内に起居して組織された団体生活を送ります。一生のうちの一期間です。本気になって規律を守る団体生活での誇りを感じてもらい、規律ある生活の中に『自由とは放縦でない』ことを体験し、自由のうちに規律が行われ、礼節を守り、秩序ある団体生活の豊かさを知るでしょう。互いに切磋琢磨して、立派な自衛官に成長することを願っています。」と訓示しました。

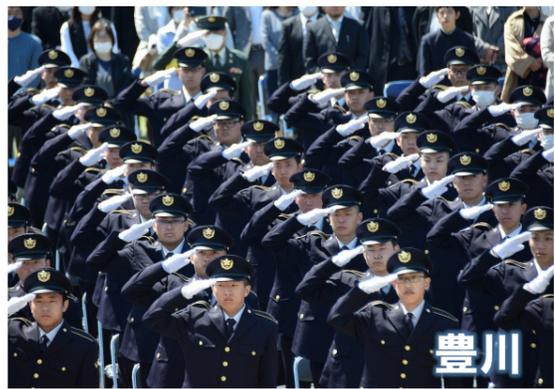
教育は6月下旬まで約3カ月間にわたり行われ、体力検定、小銃射撃検定、戦闘訓練や行進訓練を経て総合訓練を行い、7月に中部方面隊管内を主体として全国の部隊へ配置されます。



大津



松山



豊川

### 着隊してから1週間



着隊の様子(大津)



着隊の様子(豊川)



着隊の様子(松山)



縫付



駐屯地での食事



武器貸与



武器貸与



ベッドメイキング



宣誓



基本教練

新入隊員が着隊してから約1週間の写真です。班長からの教えを受けながら、同期と支え合い共に学び、新入隊員たちは入隊式で凛々しい姿を見せてくれました。



#### 「憧れの自衛官へ」

人を守る仕事に就きたいと小学生の頃から考えていて、国民を守る自衛隊は格好いなと感じ、入隊しました。信頼される自衛官になるべく、何事にも一生懸命に取り組み、男性に負けない様に頑張ります！

大津 一般陸曹候補生 河野 桃華 2士



#### 「国防の重要性を感じて」

就職先に自衛官と警察で悩んでいる際、ロシアによるウクライナ侵攻を目の当たりにして国防の重要性を認識し、それに貢献したいと思い入隊を決意しました。

将来は陸曹となり、部隊の主力として率先的に働けるように体力検定で1級を目指し、日々体力練成に励みます。

大津 一般陸曹候補生 矢間 郎太 2士



#### 「人の役に立つ仕事をしたい」

救急救命士を目指して大学に入学していましたが、自衛隊を知り、この資格を生かして国や市民を守る事に魅力を感じ入隊しました。体力に自信がないので人を守るように体力練成し、日々向上心で頑張りたいと思います！

大津 自衛官候補生 田中 萌候補生

#### 新入隊員に聞いてみた



### 入隊の動機 今後の抱負



#### 「進路に悩んだときに父親から」

卒業してからの進路に悩んでいた時に、元自衛官の父から勧められた時、野球をしており体力に自信があったので入隊を決意しました。

かけがえのない同期と共に切磋琢磨し、一人前の自衛官になるため日々向上心で訓練に励みます。

松山 一般陸曹候補生 津高 天命 2士



#### 「災害派遣の勇姿を見て」

災害派遣で活躍している自衛官を見て格好良いな自分もそうなりたい！と思い入隊しました。

約3カ月の前期教育を同期と一致団結して、基本基礎を身に付け、後期教育も頑張ります。

豊川 一般陸曹候補生 紙谷 拓哉 2士

# 中部方面混成団創立16周年及び大津駐屯地創設64周年行事



4年ぶりに一般開放！約5200名の来場



令和5年4月29日（土）に、中部方面混成団創立16周年及び大津駐屯地創設64周年記念行事を4年ぶりに開催しました。

新型コロナウイルス感染拡大も落ち着きを見せ、本行事は、国会議員及び近隣首長をはじめとした多くの来賓が参列される中、団長は観閲官として「質の高い新隊員教育、准尉・陸曹教育、予備自衛官等の教育訓練により中部方面隊の人材育成を推進するとともに、任務を完遂し得る強靱な部隊を練成して、各種事態に実効的に対応して参ります。」と挨拶するとともに、隊員に対し「『事に臨んでは危険を顧みず身をもって責務の完遂に努めもって国民の負託に応える』この宣誓に違ふことなく、常に国民のために黙々と任務に精励してゆこう」と激励しました。

式典では観閲部隊指揮官（副団長 石田 祐司1等陸佐）以下人員836名、車両65両が参加して観閲行進を行うとともに、本年度が最後となる74式戦車と16式機動戦闘車の共演が実施されました。

また、中部方面音楽隊による音楽演奏、新隊員362名による自衛隊体操、模擬戦、74式戦車及び高機動車体験試乗のアクションが行われ、県内外から来場された、約5200名の人で賑わい、盛会裏に行事は終了しました。



## 第49普通科連隊 創隊19周年記念行事



令和5年4月1日（土）、豊川駐屯地において、第49普通科連隊創設19周年記念行事を実施しました。

行事は連隊長式辞、部外協力者祝辞に始まり、三河陣太鼓の演奏、記念撮影の他、部外協力者や隊員家族を対象とした、マジック披露、和太鼓の演奏体験、ビンゴゲームなどが行なわれました。

本行事を通じ、部外協力団体及び隊員家族への理解と信頼を深め、盛会裏に行事を終了しました。

## 第47普通科連隊 創隊24周年記念行事



令和5年3月18日（土）、グランドプリンスホテル広島において、第47普通科連隊創設24周年記念行事を実施しました。

記念祝賀会食に先立って実施された感謝状贈呈式では、日頃の感謝の意を伝えるとともに記念撮影を行いました。

祝賀会食では、連隊長式辞、部外協力者祝辞、記念撮影を行い、来賓の方々との親睦を深めました。

来年度、創設25周年を迎えることとなりますが、引き続き常即一体となって更なる精強な部隊を目指し邁進していきます。



# 中部方面混成団長兼ねて大津駐屯地司令着任



のぎき えいじ  
1等陸佐 野崎 英二

昭和42年10月生まれ  
石川県出身  
防衛大学校34期(土木)

### 団長統率方針

一致団結

### 団長要望事項

心身を鍛え、  
技能を磨け

### 主要経歴

平成3年	3月	第36普通科連隊(小銃小隊長)	伊丹
平成6年	3月	防衛大学校 訓練部指導教官	横須賀
平成8年	3月	第14普通科連隊(運用訓練幹部)	金沢
平成11年	3月	調査学校(フランス語研修生)	小平
平成14年	8月	第26普通科連隊(中隊長)	留萌
平成16年	1月	第1次イラク復興支援群(警備幹部)	
平成16年	8月	統合幕僚 会議事務局	市ヶ谷
(平成18年	1~7月	第5次イラク復興業務支援隊 バグダッド連絡班	
平成18年	3月	統合幕僚監部 運用部 運用第2課	市ヶ谷
平成18年	9月	陸上幕僚監部 教育訓練部 教育訓練課	市ヶ谷
平成20年	3月	幹部学校(研究課)	目黒
平成22年	3月	上智大学(法学研修生)	上智大
平成23年	4月	中央即応集団司令部 法務官	朝霞
平成24年	7月	陸上幕僚監部 副法務官	市ヶ谷
平成26年	8月	第40普通科連隊長兼ねて小倉駐屯地司令	小倉
平成28年	8月	北部方面総監部 法務官	札幌
平成29年	12月	中央即応集団司令部 法務官	座間
平成30年	3月	陸上総隊司令部 法務官	朝霞
令和2年	4月	統合幕僚監部首席法務官	市ヶ谷
令和5年	3月	現職	大津

## 青井 陸将補 離任

永年にわたる自衛隊勤務  
お疲れ様でした  
第9代中部方面混成  
団長兼ねて第35代大  
津駐屯地司令 青井  
常治1等陸佐は、令和  
5年3月10日付けを  
もって陸将補に特別昇  
任し退官されました。



**着任の辞(全文)**

歴代団長及び駐屯地司令をはじめ諸先輩方が築き上げてきた歴史と伝統のある中部方面混成団及び大津駐屯地において、諸官とともに勤務できることに無上の喜びを感じるとともに、2個コア普通科連隊の防衛警備任務、新隊員・准曹・予備自衛官等の人材育成の重要性に思いを致すとき、その責務の重さに身の引き締まる思いである。

中部方面混成団長としての統率方針は、『一致団結』である。

お互いの個性を尊重し、自己の強みを活かし、他者の弱みを献身で補い合い、"One Team"となつて我が国の平和と独立を守る崇高な任務を遂行していこう。

要望事項は、『心身を鍛え、技能を磨け』である。

我々が任務を遂行するに際しては、雨風を問わず、灼熱の夏の日も凍える冬の夜も関係なく、山の中、瓦礫の中、濁流の中であろうとも行動することが求められる。

いかなる状況においても任務を完遂するため、常日頃からの備えを万全にして、不断に自己を磨くことを要望する。

大津駐屯地司令としての要望事項は、『頼もしく自衛隊員にして、良き市民たれ』である。国家防衛の志を同じくして、ここ大津の地に集うご縁に感謝して、地域を愛し、信頼に応え、我々の立つ足元から国民の負託に応えていこう。

以上、中部方面混成団長としての統率方針『一致団結』、要望事項『心身を鍛え、技能を磨け』、大津駐屯地司令として『頼もしく自衛隊員にして、良き市民たれ』を要望した。

本要望事項は、私自身にとつての目標・戒めでもあり、諸官とともに任務完遂に全力を尽くすことを誓い、着任の辞とする。

## 第110教育大隊 第26代大隊長 鳥生 2佐着任



第110教育大隊長着任式を実施  
第110教育大隊(大隊長 鳥生 浩成2等陸佐)は、令和5年3月22日(水) 松山駐屯地において着任式を実施しました。

### 着任大隊長紹介

主要勤務歴

第2師団司令部	法務官	(旭川)
富士学校	普通科部	(富士)
第41普通科連隊	中隊長	(別府)
小平学校	人事教育部	(小平)
第46普通科連隊本部	第3科長	(海田市)
中部方面総監部	教育班長	(伊丹)
第10普通科連隊	副連隊長	(滝川)
北部方面総監部	監察官付	(札幌)
第52普通科連隊	副連隊長	(真駒内)

とりゅう ひろしげ  
2等陸佐 鳥生 浩成  
愛媛県 昭和47年生まれ

要望事項 一日一回、鏡の前に立つ

## 第49普通科連隊 第11代連隊長 近藤 1佐着任



第49普通科連隊長着任式を実施  
第49普通科連隊(連隊長 近藤 浩行1等陸佐)は、令和5年3月14日(火) 豊川駐屯地において着任式を実施しました。

### 着任連隊長紹介

主要勤務歴

第14普通科連隊	中隊長	(金沢)
第5次イラク復興支援群	警備中隊長	
第3師団司令部	訓練班長	(千僧)
富士学校普通科部	戦術教官	(富士)
中央即応集団司令部	運用班長	(座間)
第8師団司令部	第4部長	(北熊本)
北部方面総監部	後方運用課長	(札幌)
普通科教導連隊	連隊長兼ねて駐屯地司令	(滝ヶ原)
会計監査隊	中部方面分遣隊長	(伊丹)

こんどう ひろゆき  
1等陸佐 近藤 浩行  
愛知県 昭和43年生まれ

要望事項 無限の錬磨  
明るく楽しく前向きに